

第7回句会 俳句

【高点句】

- ☆沖を行く巨船ゆつくり梅日和 〈静〉  
☆うららかや守衛ときおり髭動く 〈抹茶〉  
☆梅まつり酒饅頭のよく売れて 〈明美〉  
☆臥したるも梅一輪の希望かな 〈茂〉

【各自一句】

- ・庭先で香る梅我れ深呼吸 〈撫子〉  
・この風をやめば見せたし母に梅 〈真澄〉  
・春の雪解体の音のみ響き 〈明美〉  
・老梅や曲がり曲がりてなほ生きる 〈千恵〉  
・冴返る月の両端尖りゐて 〈静〉  
・いにしえの夢を伝えし臥龍梅 〈茂〉  
・春寒し毘沙門天に旗の音 〈一馬〉  
・春服やお出かけの色スキップ色 〈莫院〉  
・立春や蒔絵の鳥の尾の豊か 〈抹茶〉  
・朝日浴び行く背の固き受験の日 〈安津子〉

\*以上、30句(3句ずつ10名)より、選句は11名による

\*高点句は、高得点の句より3句(同点の句がある場合は、第三位の句迄)

\*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による

